

キンボール

1 活動の概要

キンボールは1986年カナダで考案された新しい概念のボールゲームです。

「共遊（みんなで楽しみ）」「主体（だれもが主役に）」「創造（ゲームを工夫して）」の実践により運動感性を高め、個々の能力に関係なくだれでもすぐに楽しめるスポーツとして学校や地域に受け入れられ、急速に普及しました。

直径122cm 約1kgのボールを使います。1チーム4名、3チームでプレーするゲームをコンペティションゲームと言います。キンボールの扱いに慣れるためのゲームをリードアップゲームと言います。

キンボールは共に楽しみ、生きることを体感できるニュースポーツです。

2 ねらいとして考えられるもの

自ら考えて積極的に行動することや他者と協力しチームプレイをすることで協調性を養う。

3 活動時期

通年

4 活動場所

プレイホール

5 活動人数

少人数～40人程度（1チーム4人）

6 所要時間

1～2時間（団体の希望する時間によって調整可能）

7 指導依頼について

- (1) 基本的には、引率または団体指導者の方に直接指導していただきます。事前打合せに来所した際に指導手順について、ネイパル職員が引率または指導者の方に指導します。
- (2) どうしても団体で指導できない場合は、ネイパル職員が指導しますが、他の利用団体の活動状況やネイパル職員の勤務の関係上、全ての指導依頼に答えられない場合があります。
- (3) 指導依頼をした場合でも、全ておまかせの状態にならないよう、参加者の掌握や安全管理について指導補助をお願いします。

8 団体に準備するもの

(1) 参加者

運動に適した服装 タオル 飲み物 着替え

(2) 引率者（指導者）

救急箱 ホイッスル チーム分け

9 ネイパルで貸し出しできるもの

キンボール1 スコアボード2 ビブス（4色、各色12枚入り）
空気入れ 三角コーン

10 活動にかかわって

(1) 実施上の留意点

①キンボールはとても軽いボールですが、使い方を誤るとケガをする危険性が高い競技です。そのため、ボールの打ち方に注意する（片手打ちは大変危険）必要があります。

※ボールの打ち方は事前もしくはネイパル職員の指導の時に指導いたします。

②参加者の健康状態の把握につとめ、体調不良者がいる際は適切な処置をする。
なお、事故発生の場合は、事務所にいるネイパル職員に連絡して適切な処置をとる。

(2) 実施までの流れ

《事前》

- ①活動資料を活用し、プログラム担当者と十分に事前打合せを行い、実際に使用した上で計画を立てる。
- ②引率者の役割分担及び参加者の班編成を明確にし、協力して安全に実施できるようにする。
- ③参加者の健康状態を十分に把握し、参加できない者の扱いについて配慮する。

《実施》

①実際に参加者に指導する。

(3) 参考資料

①別紙資料（コンペティションゲーム、リードアップゲームの仕方）